

米国 北西部のサクランボの収穫が始まる

ASIAFRUIT 2023年6月23日

業界団体の北西部サクランボ生産者協会(NWCG)によると、北西部のサクランボの収穫が始まり、最初の10日間で120万箱(20ポンド(約9kg)/箱)が出荷された。生産者協会の最新情報によると、気温が低いためすでに遅れている出荷シーズンの開始がさらに遅れたが、出荷量は増えてくるものと予想される。

同協会の最新情報は、「産地の気温が60度台半ば(約18℃)に低下し、その結果、一部の生産者は計画された収穫をさらに数日延期しなければならなかった。良いニュースは、2023年の収穫が始まっており、現在までに20ポンド箱で120万箱を出荷したことである」としている。(以下「」は同協会の情報)

「夏が進むにつれて、より多くの生産者からより多くの品種が出荷されるようになり、毎日の出荷量が増えるはずである。先週、米国だけでなく世界中で積極的な販売促進プロモーションが見られた。今週、早生のビング(Bing)品種とアーリーロビン(Early Robin 黄色い品種)の出荷が始まる。」

同協会の国際チームはまた、引き続き東南アジア市場を開拓する業界の取り組みの一環として、ベトナムとタイの輸入業者のグループを受け入れた。

「東南アジア市場は、今も成長とチャンスのある兆候を示している。当協会の会員である生産者と出荷業者の協力を得て、管内の果樹園と梱包施設を訪問している。毎年の北西部のサクランボの荷を動かすには世界の助けが必要である...そして、ベトナムとタイの友人たちは、世界で最高のサクランボを消費者にとどけるのを助ける素晴らしい仕事をしている。」

執筆者: リアム・オキャラン

エジプト 法的な混乱に巻き込まれたブドウ生産者

FreshPlaza 2023年6月27日

地元で「ブラックマジック」(Black Magic)として知られる黒ブドウ品種は、エジプトの生産者に広く使用されており、国内及び輸出市場で高い需要がある。しかし、生産者はこの品種をめぐる法的な混乱に陥っている。

エジプトのある生産者は匿名を条件に、「この品種は、独占販売権を有するエジプトの会社を通じてエジプトに導入された。しかし、10年ほど前に植物が誤って配達され、それ以来、生産者から生産者へと品種が伝わり、その優れた品質のおかげで非常に人気が高まっている」と話す。(以下「」はこの生産者の発言)

「種子がどのようにしてエジプトに入ったのか、誰が知的財産権を所有しているのか全く知らないまま、ますます多くの生産者が種子を繁殖させた。この品種は、商品名ではないブラックマジックという名前で人気を博し、広大な面積で生産されており、ロシア、東アジア、アラブ諸国から強い需要がある。」

しかし、権利を有する会社が現れ、何人かの生産者に対して苦情を申し立てたと情報提供者は続けた。「エジプトはUPOV条約(植物の新品種の保護に関する国際条約)に署名しており、生産者は非常に微妙な状況に置かれている。」

「生産者らは、第三者のミスのために自覚なくこの状況に陥り、品種の使用を悪用するつもりはなかった。我々は、権利を有する会社に対し、すべての人に受け入れられる解決策を見出すための対話に参加するよう呼びかけている。我々はもちろん、種子を使用する権利に対価を支払うつもりである。しかし、同社は単に栽培をやめさせたいだけであり、それは我々にとって、特に種子を誠実に使用した小規模生産者にとって、巨額の投資が無駄になり耐え難い損失が生じることを意味する。」

「すべての当事者にとって壊滅的なこの状況を解決し、双方がウィン-ウィンになるように、どちらの当事者にも損害を与えることなくこの種子の使用を正常化することが、すべての人の利益になる。」

執筆者: ユーネス・ベンサイド